

2019年5月9日

各位

会社名日特エンジニアリング株式会社代表者名代表取締役社長近藤進茂(コード番号6145)

問い合わせ先

役職・氏名 執行役員 管理本部長 藤 田 由実子電 話 0 4 8 - 8 3 7 - 2 0 1 1

2019年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月11日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
(2018年5月11日発表)	33,000	4, 450	4, 480	3, 250	179.88
今回修正(B)	31, 800	3,840	3, 920	2, 850	157. 74
増減額 (B-A)	△1, 200	△610	△560	△400	
増 減 率 (%)	△3.6	△13. 7	△12.5	△12.3	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	30, 691	4, 020	4, 061	3, 201	177. 17

2. 2019年3月期 通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円	百万円	百万円	円銭
(2018年5月11日発表)	28, 100	3, 300	2, 300	127. 30
今回修正(B)	27, 100	2, 940	2, 110	116. 78
増減額 (B-A)	△1,000	△360	△190	
増 減 率 (%)	△3.6	△10.9	△8.3	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	27, 431	2, 977	1, 962	108.60

3. 修正理由

(1) 通期連結業績予想

通期の連結業績は、次世代に向けた情報技術や自動車部品の開発競争が各企業間で激化する中で特にフルライン化ニーズが高まっており、引き合い時に比べて売上時期が長期化した案件や受注時に想定したコストを上回った案件が一部あり、売上高、利益ともに予想を下回る結果となりました。

(2) 通期個別業績予想

上記(1)の理由と同様となります。

4. その他

配当予想(1株当たりの年間配当金30円)についての変更はありません。

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって、業績予想数値とは異なる可能性があります。